

自分たちの手で 津波からの避難場所を確保



相賀自主防災会

〒519-3492 三重県北牟婁郡紀北町海山区相賀495-8
TEL 0597-32-3904



当地方は日本有数の多雨地帯であり、台風も頻繁に接近・上陸し、また南海トラフ沖の大地震及びそれに伴う大津波の来襲が危惧されています。様々な災害から地域住民を守るため、平成14年相賀自主防災会を結成し、相賀自治会とともに、防災訓練・資機材整備をはじめ様々な活動をおこない、「顔見知りの、隣近所で、助け合う防災」を合言葉に、地域住民の防災意識の高揚・防災力の向上を目指して活動しています。

平成23年には、東日本大震災を目の当たりにして地域住民の防災意識が非常に高まり、一刻もはやく整備する必要を感じ、また自分達の地域は自分達で守るという意識を高めるためにも、従来、行政に要望し整備を行ってもらったことが一般的だった、避難路の整備を、地権者、地元建設業者等の協力を得ながら自ら行いました。(作業人員のべ300人)また、完成した避難路・避難場所に津波から逃げるための避難訓練を実施し、地域住民の半数に及ぶ650人もの参加者を動員し、津波からの避難場所・避難経路を十分認識してもらいました。



地区住民の手で避難路整備(愛宕山避難路)



避難訓練(新町公園地避難路)